

承認No. 603 株式会社ハラダ精工

経営革新計画のテーマ

全国の特徴あふれる素材から天然香料を抽出する廉価なオーダーメイド型高性能水蒸気法抽出装置の製造及び販売

経営革新承認日：平成26年10月22日

承認期間：平成25年8月～平成28年7月

“設計から加工・組立まで一貫した生産体制の構築”

当社は、昭和51年に先代の社長によって創業した。創業当初は、大手電機メーカーの100%下請企業として、旋盤1台で加工を行っていたが、同社の成長とともに精密金属加工などにも幅広く手掛けるようになり、技術力の向上とともに従業員数も増加した。

昭和59年には法人化を果たし、平成2年には株式会社に組織変更をしたが、その頃よりこれまで培った高い技術力を活かして、設計から加工・組立まで一貫した生産体制を構築し、同社の下請以外にも多様なニーズに的確に対応できる組織へと成長した。

平成18年に現在の代表取締役就任してからは、大手メーカーから依頼を受けて、自動車、医療機器、農業機械等に使用する各種部品の製造を行うとともに、下請け業務の空き時間を活用して、若手の従業員とアイデアを出し合い、オリジナル看板や門扉など世界に一つしかないオリジナル商品の開発に挑戦するようになった。

“自社オリジナル製品アロマ抽出装置の開発”

平成24年春頃、同社は屋久島町の間伐材（地杉）を原料としたアロマの製造を行っている株式会社やわら香の代表取締役と知り合ったことがきっかけとなり、同社と株式会社やわら香と綿密な打ち合わせを重ねて、市場に少数しか存在しないオーダーメイド型アロマ抽出機を完成するに至った。

同製品は生成するアロマの生産効率がよく、サイズのコンパクトさ、短納期・低コストである点が、既製品に比べて優れているといえる。

商品化の目処をつけることができたことから、本格的に同製品の販路拡大に力を入れていく予定である。



事業所外観



自社製造金属製品

| | | |
|------|---------------------|------------------------------------|
| 会社概要 | 代表者：東 和良 | 業種：金属製品製造業 |
| | 創業年：昭和51年(1976年) | 従業員数：20人(平成26年7月期) |
| | 資本金：1,000千円 | 売上高：250,000千円(平成26年7月期) |
| | 所在地：鹿児島市西俣町1307番地の2 | |
| | 電話番号：099-298-3520 | E-mail：k-higashi@harada-seikou.com |

利用した支援策

- ・ 県中小企業経営革新支援事業費補助金（平成27年度）

“新製品の販路開拓に向けた取組”

販 売拡大にあたっては、まずアロマに詳しい専門家に販路開拓の手法を学ぶ。それに加えて、アロマ市場に関連した展示会に出展する。

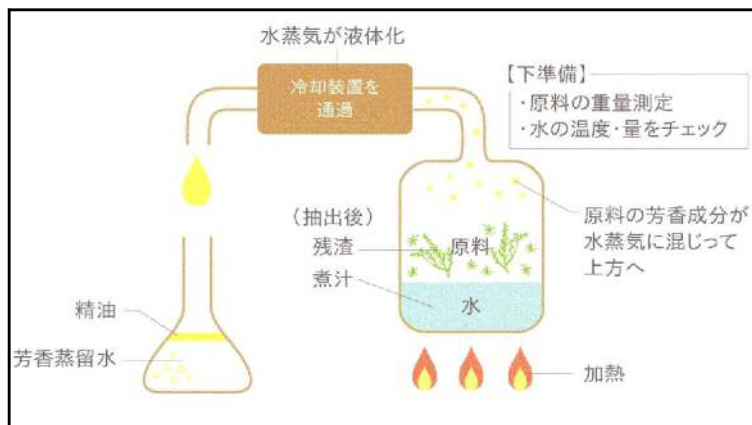
展示会出展にあたっては、パンフレットや販促グッズも準備する。こうした取組により、新規顧客の獲得を図る。なお、これらの取組については、経営革新支援事業費補助金を活用することになっている。

“拡大するアロマ市場に向けて”

国 産アロマ市場の拡大はさらに予想される。当製品で抽出したアロマエキスは、芳香剤のほか、入浴剤や化粧品等にも応用が利くことから、アロマの癒しを求める女性中心に販路拡大を図る予定である。また、現在の抽出機のサイズの更なるコンパクト化を目指し、簡易版の抽出機の開発も考えているところである。

“地元根付いた経営を軸にした今後の展望”

今 後、やわら香社鹿児島県本土（離島を含む）の自然素材（樹木、柑橘、ハーブ）の原料を活用したアロマオイル商品の開発を進めて一方、安心、安全な国産アロマオイルの香りを安価に提供する事で健康、医療促進にも役立てたい。



アロマ製造方法



抽出装置